

乳がん手術術式の変遷に関する研究

1. 研究の対象

2001 年 1 月～2022 年 12 月に当院で乳がん手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

手術術式の変遷と遠隔予後、術後の後遺症を検討し、より良い手術術式の選択を目指します。

なお、研究実施期間は、研究承認日より 2023 年 12 月 31 日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況等を収集し、術式別に検討します。

なお、結果を公表する場合は、患者さんの個人情報が開示されることはありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

山梨県立中央病院 乳腺外科 井上 正行、中込 博

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目 1 番 1 号 TEL：055-253-7111（代表）

研究責任者：

山梨県立中央病院 乳腺外科 井上 正行

-----以上